

(様式例第11)

令和2年10月 2 日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

申請者 住 所 東京都千代田区丸の内一丁目6番6号
氏 名 株式会社日立製作所
代表執行役 東原 敏昭

株式会社日立製作所ひたちなか総合病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和元年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒100-8280 東京都千代田区丸の内一丁目6番6号
氏名	株式会社日立製作所 代表執行役 東原 敏昭

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

株式会社日立製作所ひたちなか総合病院

3 所在の場所

〒312-0057 茨城県ひたちなか市石川町20番1 電話 (029) 354-5111

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	2床	床	床	300床	302床



5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	病床数 16床 (HCU16床) 心電計、人工呼吸器、生体情報モニタ、除細動器
化学検査室	生化学自動分析装置
細菌検査室	細菌検査システム
病理検査室	顕微鏡、自動包埋装置
病理解剖室	解剖台
研究室	テーブル、椅子、インターネット、ホワイトボード、電子カルテ
講義室	室数 5 室 収容定員 120人
図書室	室数 1室 蔵書数 2,500冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	患者搬送用自動車 保有台数 1台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 12.23 m ²

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	79.9%	算定期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	67.6%		
算出根拠	A : 紹介患者の数	8,832人	
	B : 初診患者の数	11,048人	
	C : 逆紹介患者の数	7,465人	

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様		勤務時間	備考
1	医師	吉井 慎一	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	泌尿器科
2	医師	山内 孝義	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	循環器内科
3	医師	神賀 正博	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	外科
4	医師	辻井 績武	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	整形外科
5	医師	柴崎 俊一	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	内科
6	医師	山田 修三	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	内科
7	医師	大西 晶子	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	内科
8	医師	堀籠 祐一	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	内科
9	医師	山崎 亮太	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	内科
10	医師	川村 龍	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	循環器内科
11	医師	崔 星河	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	循環器内科
12	医師	磯崎 大寿	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	循環器内科
13	医師	宇佐美 恭平	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	循環器内科
14	医師	保坂 愛	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	神経内科
15	医師	儘田 直美	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	神経内科
16	医師	山田 英恵	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	呼吸器内科
17	医師	肥田 憲人	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	呼吸器内科
18	医師	中泉 太佑	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	呼吸器内科
19	医師	中島 雅美	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	腎臓内科

20	医師	廣島 良規	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	消化器内科
21	医師	町島 雄一	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	消化器内科
22	医師	菅沼 大輔	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	消化器内科
23	医師	城山 真美子	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	消化器内科
24	医師	林 太智	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	リウマチ科
25	医師	茂木 誠司	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	リウマチ科
26	医師	倉島 悠子	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	リウマチ科
27	医師	小國 英智	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	リウマチ科
28	医師	原田 匡一	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	血液内科
29	医師	小宅 奈津子	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	小児科
30	医師	森山 伸子	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	小児科
31	医師	直井 高歩	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	小児科
32	医師	吉田 尊雅	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	小児科
33	医師	今村 史人	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	外科
34	医師	丸森 健司	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	外科
35	医師	間瀬 憲多朗	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	外科
36	医師	徳村 和彦	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	外科
37	医師	角 勇作	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	外科
38	医師	保 清和	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	外科
39	医師	真船 太一	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	外科
40	医師	中野 順隆	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	外科
41	医師	八木 健太	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	外科

42	医師	中村 聡	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	整形外科
43	医師	平林 匠	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	整形外科
44	医師	小出 知輝	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	整形外科
45	医師	内山 佑美	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	形成外科
46	医師	佐々木 司	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	脳神経外科
47	医師	南野 義和	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	皮膚科
48	医師	岩崎 明郎	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	泌尿器科
49	医師	山内 敦	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	泌尿器科
50	医師	山口 茜	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	泌尿器科
51	医師	菊地 萌未	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	泌尿器科
52	医師	小林 信一	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	婦人科
53	医師	待木 健司	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	耳鼻咽喉科
54	医師	福菌 隼	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	耳鼻咽喉科
55	歯科医師	今井 英樹	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	歯科口腔外科
56	歯科医師	清水 梨沙	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	歯科口腔外科
57	医師	岡部 格	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	麻酔科
58	医師	人見 真衣	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	麻酔科
59	医師	江口 信子	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	放射線科
60	医師	三橋 紀夫	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	放射線科
61	医師	池田 一	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	放射線科
62	医師	堀口 尚	常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	病理科
63	看護師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	

64	看護師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
65	看護師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
66	看護師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
67	看護師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
68	看護師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
69	看護師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
70	看護師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
71	看護師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
72	看護師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
73	看護師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
74	看護師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
75	看護師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
76	看護師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
77	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
78	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
79	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
80	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
81	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
82	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
83	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
84	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
85	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	

86	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
87	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
88	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
89	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
90	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
91	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
92	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
93	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
94	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
95	看護師		常勤	専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
96	薬剤師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
97	薬剤師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
98	薬剤師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
99	薬剤師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
100	薬剤師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
101	薬剤師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
102	薬剤師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
103	薬剤師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
104	検査技師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
105	検査技師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
106	検査技師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
107	検査技師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	

108	放射線技師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
109	放射線技師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
110	放射線技師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
111	放射線技師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
112	放射線技師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	
113	放射線技師		常勤	非専従	8:15~16:30 (時間外は当番制、緊急時はオンコール体制)	

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	16床 (HCU16床)
専用病床	16床 (HCU16床)

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
HCU	199.93㎡	除細動器・人工呼吸器	可
救急診察室1	10.0㎡	超音波断層装置、心電計、除細動器、電気メス、搬送用ベンチレータ、携帯型救急モニタ、ベッドサイドモニタ、電子血圧計、酸素飽和モニタ、无影灯、ネブライザ、輸液ポンプ、シリンジポンプ、AED	可
救急診察室2	10.1㎡		可
救急診察室3	10.7㎡		可
救急処置室1	18.7㎡		可
救急処置室2	18.3㎡		可
救急処置室3	20.1㎡		可
エックス線診療室	272.3㎡		エックス線装置・CT・MRI
内視鏡透視室	21.9㎡	内視鏡システム	可
検体検査室	190.8㎡	血液分析装置	可
細菌検査室	31.8㎡	顕微鏡・冷蔵庫・排気ダクト	可
心電図検査室	16.9㎡	心電計、血圧脈波計	可
呼吸機能検査室	8.9㎡	呼吸機能検査装置	可
心エコー室	16.7㎡	暗室、超音波検査装置	可

運動負荷検査室	26.3㎡	呼気ガス分析装置、トレッドミル装置	可
平衡機能検査室	17.0㎡	平衡機能装置	可
脳波検査室	14.2㎡	シールド、脳波計	可
神経機能検査室	7.2㎡	神経機能検査装置	可
聴力検査室	6.7㎡	防音室、聴力計	可
一般検査室	28.2㎡	尿定性分析装置、便潜血分析装置	可
内視鏡室1	10.8㎡	内視鏡システム	可
内視鏡室2	11.6㎡	内視鏡システム	可
内視鏡室3	11.1㎡	内視鏡システム	可

4 備考

救急医療二次病院

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
 既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	3,373人 (1,384人)
上記以外の救急患者の数	6,657人 (1,682人)
合計	10,030人 (3,066人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

共同診療

開放病床 実績なし

医療機器の共同利用実績 1,002人 (CT 587人 MRI 368人 超音波 47人)

(うち開設者と関係のない医療機関の延べ数 1,002人)

共同研究 実績なし

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

(1) 設備

①講堂

②会議室

③プロジェクター、マイク、パソコン、ホワイトボード

④図書室

(2) 検査機器

①CT

②MRI

③超音波検査装置

④脳波検査

(3) 病床

①開放病床5床

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

ア 共同利用に関する規定の有無 有・無

イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名： XXXXXXXXXX

職 種：地域医療連携推進センター長

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙1参照				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5 床
--------------	-----

(様式例第 15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

1. 症例検討会 2. 学術講演会 3. 救急症例検討会 4. 公開臨床病理カンファレンス (GPC) 5. 合同症例検討会 (キャンサーボード) 6. 認定看護師による外部研修 ※別紙 2 参照
--

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	34回
(2) (1) の合計研修者数	1,237人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有・無
 イ 研修委員会設置の有無 有・無
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
山内 孝義	医師	循環器内科	副院長	34年	教育責任者
吉井 慎一	医師	泌尿器科	院長	37年	
神賀 正博	医師	外科	副院長	33年	
林 太智	医師	リウマチ科	准教授	22年	
山田 英恵	医師	呼吸器内科	講師	15年	
廣島 良規	医師	消化器内科	講師	16年	
保坂 愛	医師	神経内科	講師	17年	
儘田 直美	医師	神経内科	講師	13年	
三橋 紀夫	医師	放射線科	センタ長	46年	
池田 一	医師	放射線科	副センタ長	42年	
川村 龍	医師	循環器内科	主任医長	11年	
茂木 誠司	医師	リウマチ科	主任医長	18年	
原田 匡一	医師	血液内科	主任医長	19年	
丸森 健司	医師	外科	主任医長	32年	
間瀬 憲多朗	医師	外科	主任医長	29年	
今村 史人	医師	外科	主任医長	24年	

保 清和	医師	外科	主任医長	21年	
中野 順隆	医師	外科	主任医長	19年	
小宅 奈津子	医師	小児科	主任医長	22年	
直井 高歩	医師	小児科	主任医長	23年	
森山 伸子	医師	小児科	主任医長	31年	
内山 佑美	医師	形成外科	主任医長	14年	
岩崎 明郎	医師	泌尿器科	主任医長	32年	
山内 敦	医師	泌尿器科	主任医長	26年	
待木 健司	医師	耳鼻咽喉科	主任医長	33年	
小林 信一	医師	産婦人科	主任医長	37年	
辻井 績武	医師	整形外科	主任医長	25年	
南野 義和	医師	皮膚科	主任医長	22年	
今井 英樹	医師	歯科口腔外科	主任医長	24年	
江口 信子	医師	放射線科	主任医長	27年	
堀口 尚	医師	病理科	主任医長	35年	
岡部 格	医師	麻酔科	主任医長	22年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
講堂	233.38㎡	スクリーン・音響設備（マイク）・LAN
図書室	55.50㎡	図書・机・椅子・インターネット
会議室	13.86㎡	スクリーン・プロジェクタ・ホワイトボード
研究室	11.81㎡	机・椅子・パソコン・ホワイトボード

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	院長 吉井 慎一	
管理担当者氏名	診療情報管理室	

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		診療情報管理室 カルテ室 地域医療連携室 看護局	外来カルテ、入院カルテは電子カルテにて管理。紙媒体によるものはスキャンにて電子保存。エックス線写真は電子カルテにて管理。紙媒体のカルテはカルテ室にて保管。患者ごとに管理。日誌は月単位で管理。
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室	
	救急医療の提供の実績	看護局	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	教育・研修センタ	
	閲覧実績	診療情報管理室	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	院長 吉井 慎一
閲覧担当者氏名	患者サポートセンター [REDACTED]
閲覧の求めに応じる場所	相談室
<p>閲覧の手続の概要</p> <p>【診療に関する諸記録について】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 診療情報提供申請書にて申請 2. 本人の証明となるものの提示 (本人以外の場合には同意書及び証明となるものの提示) 3. 閲覧責任者に報告 4. 閲覧責任者より当該主治医、主任医長に検討が指示される。 (必要に応じて診療情報管理委員会において審議を行う) 5. 日時を決定し、関係者立ち会いのもと、所定の場所で閲覧を行う。 <p>【病院の管理及び運営に関する諸記録について】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 閲覧申請書にて申請 2. 本人の証明となるものの提示 (本人以外の場合には同意書及び証明となるものの提示) 3. 閲覧責任者に報告 4. 閲覧責任者より各部門に検討が指示される。 5. 日時を決定し、関係者立ち会いのもと、所定の場所で閲覧を行う。 	

前年度の総閲覧件数		29件
閲覧者別	医師	件
	歯科医師	件
	地方公共団体	件
	その他	29件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	2 回	
委員会における議論の概要		
<p>第18 域医療支援病院運営委員会</p> <p>1 日 時 令和元年9月19日(木) 18時～19時10分</p> <p>2 場 所 ひたちなか市医師会 会議室</p> <p>3 出席者 茨城県ひたちなか保健所長、ひたちなか市医師会長 ひたちなか市長、ひたちなか・東海事務組合消防本部消防長、 ひたちなか総合病院長、ひたちなか総合病院地域医療連携推進センタ長</p> <p>4 議事概要</p> <p>① 開会</p> <p>② 地域医療支援病院の活動報告</p> <p>③ ひたちなか市の救急医療について</p> <p>④ 意見交換「地域医療支援病院に望むこと」</p> <p>⑤ 閉会</p> <p>第19 地域医療支援病院運営委員会</p> <p>1 日 時 令和2年2月20日(木) 18時～19時15分</p> <p>2 場 所 株式会社日立製作所ひたちなか総合病院 2階 会議室23</p> <p>3 出席者 茨城県ひたちなか保健所長小松整形外科医院理事長、ひたちなか市長、 ひたちなか・東海広域事務組合市消防本部消防長、ひたちなか総合病院長</p> <p>4 議事概要</p> <p>① 開会</p> <p>② 地域医療支援病院の活動報告</p> <p>③ 救急出動の現状について</p> <p>④ 新型コロナウイルス感染症について</p> <p>⑤ 意見交換「地域医療支援病院に望むこと」</p> <p>⑥ 閉会</p>		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	退院調整・医療福祉相談面談室、病室、病棟の面談室、地域医療連携室
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	社会福祉士 臨床心理士 看護師
患者相談件数	8,884件
患者相談の概要	
<ol style="list-style-type: none">1. 経済問題：現状の確認後必要な各種支援制度の説明2. 院内外の連携：主治医・看護師等各職種間の連携、転院・施設入所先との連携3. 回復期入院の相談：回復期病棟の説明等4. 患者の心理・生活状況の把握：傾聴5. 情報の提供及び収集：相談内容に対する的確な情報の提供及び情報の収集6. 受診・受療の援助7. 福祉制度利用の概要の説明：在宅サービス、介護保険制度、身体障害者手帳等8. 他機関紹介：福祉事務所、保健所、児童相談所、老人福祉施設、身体障害者施設等9. 退院時調整：転帰先決定への支援、在宅・施設・転所等の支援10. その他	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・ 評価を行った機関名、評価を受けた時期 公益財団法人日本医療機能評価機構、3rdG:Ver2.0認定 (交付日: 2019年7月12日) (初回認定: 2004年4月19日)	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・ 情報発信の方法、内容等の概要 ひたちなか市・ひたちなか市医師会と共同で「出前講座」を開催している。市内の公民館等に出向いて「かかりつけ医と病院の役割分担」「医療についてのトピックス」について約1時間講演を行っている。	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
・ 退院調整部門の概要 退院調整部門に看護師・社会福祉士を配置し、看護主導型の在宅復帰を目指した退院調整を行っている。	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
・ 策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ・ 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み がんセンターボードや症例検討会、連携医大会等でパスの概要を説明し、普及に努めている。患者向けには市民公開講座、出前講座でパスの概要を伝えている。	

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
アイピークリニック	医療法人蔦会	ひたちなか市笹野町1-3-1	外科 内科 消化器科 循環器科	無
赤津眼科	医療法人赤津眼科	ひたちなか市大成町17-2	眼科	無
あすくレディースクリニック	(医)あすく	ひたちなか市中根332-1	産婦人科	無
あやべ内科医院	綾邊建彦	ひたちなか市西大島2-12-14	内科 アレルギー リウマチ 小児科	無
飯島医院	飯島高明	ひたちなか市湊中央1-11-28	内科 婦人科	無
いずみ眼科クリニック	泉 雅子	ひたちなか市東石川344-8	眼科	無
伊藤医院	医療法人藤城会	ひたちなか市勝田本町4-15	内科 胃腸科 小児科	無
いばらき診療所	医療法人社団いばらき会	ひたちなか市高場167-2	内科 外科	無
宇津見眼科医院	宇津見欣一	ひたちなか市田中後7489	眼科	無
尚仁会クリニック	医療法人社団尚仁会	ひたちなか市堀口616-1	内科 消化器科 胃腸科 外科 整形外科 皮膚科 泌尿器科 リハビリ	無
大平医院	医療法人社団大平医院	ひたちなか市八幡町9-7	内科	無
小宅小児科医院	医療法人雄心会	ひたちなか市東石川3-7-19	小児科	無
海原医院	医療法人海原医院	ひたちなか市稲田221-5	内科 循環器科 小児科 放射線科	無
加瀬医院	医療法人加瀬病院	ひたちなか市市毛835	産婦人科 内科 小児科	無
勝田病院	医療法人社団愛友会	ひたちなか市中根小砂5125-2	内科 胃腸科 循環器科 外科 整形外科 脳神経外科 肛門科 皮膚科 泌尿器科 麻酔科	無
勝田整形外科医院	医療法人社団讃和会	ひたちなか市東大島4-4-13	整形外科 リウマチ リハビリ 放射線科	無
勝田皮膚科クリニック	医療法人柳澤会	ひたちなか市大成町35-1	皮膚科	無
亀山医院	医療法人社団功秀会	ひたちなか市馬渡3283-2	内科 小児科 外科	無
河村クリニック	田澤真理	ひたちなか市堀口611-1	皮膚科 内科 小児科 泌尿器科	無
紀有堂クリニック	菊池恭一	ひたちなか市高野563	内科 消化器科 循環器科 リハビリ	無
黒澤内科医院	医療法人黒澤内科医院	ひたちなか市湊中央1-5783-1	内科	無
恵愛小林クリニック	医療法人社団克仁会	ひたちなか市幸町16-1	外科 整形外科 循環器科 内科 神経内科	無
後藤医院	後藤義一	ひたちなか市道メキ12986-2	内科 循環器科 小児科	無
小浜産科婦人科クリニック	小崎俊男	ひたちなか市堀口616	産婦人科	無
小松整形外科医院	医療法人薫光会	ひたちなか市津田3245-1	整形外科 麻酔科	無
さくら水戸クリニック	医療法人秀仁会	ひたちなか市東石川1581	内科 皮膚科 泌尿器科	無
佐藤内科クリニック	医療法人佐藤内科クリニック	ひたちなか市高野2441-6	内科 循環器科 小児科 皮膚科 泌尿器科	無
さわ西クリニック	医療法人さわ西クリニック	ひたちなか市高場224	内科 皮膚科 泌尿器科	無
関内科医院	医療法人関内科医院	ひたちなか市大平4-2-13	内科 循環器科 小児科	無
田崎外科医院	田崎太郎	ひたちなか市市毛520-2	外科 内科 消化器科 整形外科 皮膚科 胃腸科	無
立原耳鼻咽喉科	立原成久	ひたちなか市中根3648-1	耳鼻咽喉科	無
つだ中央クリニック	医療法人社団秀峰会	ひたちなか市津田3728-1	内科 呼吸器科 循環器科 アレルギー	無
つちだ内科・泌尿器科クリニック	医療法人悌仁会	ひたちなか市馬渡3841-10	泌尿器科 内科 小児科 外科	無
中村医院	中村雄一	ひたちなか市殿山町1-2-8	内科 小児科 皮膚科 泌尿器科	無
中村眼科医院	医療法人社団雄々会	ひたちなか市勝田中央7-19	眼科	無
中山整形	医療法人社団庚午会	ひたちなか市東石川3-15-10	整形外科	無
ながおこどもクリニック	医療法人社団奚疑堂	ひたちなか市高場1180-6	小児科	無
沼田内科クリニック	医療法人沼田内科クリニック	ひたちなか市津田2829-5	内科 呼吸器科 消化器科 循環器科 小児科	無
ハートクリニック松本	医療法人社団ハート	ひたちなか市高場1673-12	循環器科 内科 呼吸器科 消化器科 小児科	無
原レディースクリニック	医療法人社団慈正会	ひたちなか市笹野町2-11-10	産婦人科	無
はやかわクリニック	早川清一郎	ひたちなか市津田1952-1	産婦人科 内科 小児科	無
ひたちなか記念クリニック	大岡正志	ひたちなか市東大島3-5-1	循環器科 内科 小児科	無
ひたちなか母と子の病院	医療法人すこやか	ひたちなか市大成町31-19	産婦人科	無
富士山内科クリニック	山形昭英	ひたちなか市中根富士山4746-5	内科	無
藤咲整形外科医院	藤咲裕	ひたちなか市足崎1474-257	整形外科 リウマチ 内科	無

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
ますおか内科クリニック	医療法人社団健晴会	ひたちなか市外野1-35-17	内科 呼吸器科 消化器科 循環器科 アレルギー 小児科 精神科 リハビリ放射線科	無
松島眼科医院	松島利明	ひたちなか市笹野町2-18-18	眼科	無
マナ・クリニック	医療法人マナ・クリニック	ひたちなか市中根4811-1	内科 胃腸科 外科 肛門科	無
馬渡眼科	金成拓二	ひたちなか市馬渡向野2768-2	眼科	無
湊整形外科・内科	医療法人社団豆洋会林龍生	ひたちなか市釈迦町13-8	整形外科 内科	無
三代内科クリニック	三代肇	ひたちなか市長堀町3-8-4	内科 呼吸器科 消化器科 胃腸科 小児科	無
山口内科クリニック	医療法人社団 至仁会	ひたちなか市東石川3379-13	内科 小児科	無
山崎クリニック	山崎雅文	ひたちなか市赤坂12391	胃腸科 外科 内科 整形外科 肛門科 皮膚科 リハビリ	無
やまき内科クリニック	医療法人社団鉄杵会	ひたちなか市津田東2-7-8	内科 消化器科 循環器科 アレルギー 小児科	無
遊座医院	遊座文郎	ひたちなか市釈迦町1-34	小児科 内科	無
四方医院	医療法人社団恵明会	ひたちなか市春日町12-2	外科 胃腸科 循環器科 整形外科 肛門科	無
わたなべ内科クリニック	医療法人真道会	ひたちなか市福田38-1	内科	無
斉藤内科	斉藤直史	ひたちなか市東石川3444-7	呼吸器科 消化器科 循環器科	無
鈴木内科	鈴木行憲	ひたちなか市佐和小堀内534-1	内科 循環器科 呼吸器科 消化器科 小児科	無
木村医院	(医)社団貫之会	那珂市瓜連1101	内科 呼吸器科	無
那珂クリニック	(医)健清会	那珂市中台719-1	泌尿器科 内科	無
うどの眼科	鶴殿徹男	那珂市菅谷2991-1	眼科	無
えびすいクリニック	(医)えびすいクリニック	那珂市竹ノ内2-14-6	内科 胃腸科 外科 小児科	無
武藤小児クリニック	武藤文男	那珂郡東海村石神内宿2245-10	小児科	無
村立東海病院	東海村	那珂郡東海村大字村松2081-2	内科 小児科 外科 整形外科	無
小宅内科医院	小宅達也	那珂市菅谷4370-2	内科	無
東海眼科	橋本和彦	那珂郡東海村船場732-31	眼科	無
はなわ内科クリニック	(医)正宏会	那珂市額田南郷34-3	内科 皮膚科 泌尿器科	無
河野胃腸科外科	河野史尊	那珂市竹ノ内3-10-5	内科 外科 消化器内科 消化器外科 肛門外科	無
栗田病院	医療法人社団有朋会	那珂市豊喰505	精神科 心療内科 内科	無
植村整形外科クリニック	医療法人アルカディア・イースト	那珂郡東海村舟石川689-7	整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科	無
さがわ皮膚科	佐川曜子	那珂市菅谷663-136	皮膚科 アレルギー科 美容皮膚科	無
小野瀬医院	(医)三楽会	那珂市後台1829-5	整形外科 内科 リハビリテーション科	無
水野医院	水野欽司	那珂市西木倉13-5	内科	無
いばらき診療所とうかい	医療法人社団いばらき会	那珂郡東海村石神内宿二の堀1724	内科 神経内科	無
那珂クリニック	榎本峰生	那珂郡東海村舟石川944	内科 消化器科 小児科	無
塙内科消化器科	(医)誠和会	那珂市後台3238-1	内科 消化器科 小児科 循環器科 皮膚科 心療内科	無
那珂キッズクリニック小児科	(医)社団 どんぐり会	那珂市竹ノ内3-2-2	小児科	無
那珂中央クリニック	医療法人慈心会	那珂市飯田1733-1	内科 消化器内科 循環器内科 麻酔科	無
鈴木呼吸器科内科	(医)鈴木呼吸器科内科	那珂市中台749-4	呼吸器科 内科	無
なかむらクリニック	中村欣久	那珂市飯田2822-1	内科 泌尿器科	無
志村大宮病院	医療法人博仁会	常陸大宮市上町313	内科 消化器内科 循環器内科 神経内科 心療内科 小児科 皮膚科 放射線科 泌尿器科 婦人科 耳鼻咽喉科 眼科 整形外科 リハビリテーション科	無
小泉医院	医療法人社団國友会	常陸大宮市上町909-1	胃腸科 外科 肛門科 皮膚科 内科 理療科	無
久慈こどもクリニック	医療法人 久慈こどもクリニック	那珂郡東海村舟石川駅西2-8-6	小児科 アレルギー科	無
一貫堂クリニック	(医)一貫堂会	常陸大宮市下町3993	内科 漢方 心療内科	無
丹治医院	(医)社団敬愛会	常陸大宮市東富町3046-9	外科 内科 整形外科 胃腸科 消化器内科	無
大曾根内科小児科	(医)芳栄会	常陸大宮市栄町1345	内科 小児科	無
いちげ皮膚科クリニック	レバダー・アンドレ ジェイムズ	ひたちなか市市毛404-32	皮膚科	無
根本医院	(医)根本医院	常陸太田市久米町200	内科 小児科 呼吸器内科 消化器内科	無
保内郷メディカルクリニック	(医)保内郷厚生会	久慈郡大子町大子824	内科 外科 整形外科 麻酔科 皮膚科	無
渡辺医院	(医)成仁会渡辺医院	常陸太田市西三町2121	内科 小児科	無
吉成医院	(医)社団芳尚会	久慈郡大子町大子813-1	整形外科 内科 リハビリテーション科	無

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
太田ネフロクリニック	(医)社団茨腎会	常陸太田市谷河原町字渋井1-1660	内科 人工透析	無
小豆畑病院	医療法人社団青燈会	那珂市菅谷605	外科 内科 整形外科 泌尿器科 循環器内科 消化器内科 消化器外科 肛門外科 皮膚科 脳神経外科 リハビリテーション科 放射線科	無
藤井病院	医療法人藤慈会	常陸太田市金井町3670	内科 外科 リウマチ科 呼吸器科 胃腸科 循環器科 肛門科 麻酔科	無
くぼたクリニック	久保田仁	常陸太田市金井町3566	耳鼻咽喉科 内科 婦人科 小児科	無
西山堂病院	医療法人貞心会	常陸太田市木崎二町931-2	内科 耳鼻科 リハビリ科 眼科 透析	無
根本眼科	根本龍司	常陸太田市金井町3694-5	眼科	無
大森医院	(医)大森医院	常陸太田市徳田町474	内科 外科 消化器科	無
佐竹南台菜のはなクリニック	梅原裕	常陸太田市天神林町870-245	内科 外科 小児科 整形外科 神経内科 脳神経外科 アレルギー科 心療内科	無
石川医院	(医)石川医院	常陸太田市下宮河内町113-4	内科 小児科	無
太田病院	医療法人一路会	常陸太田市中城町173	内科 小児科 呼吸器科 放射線科	無
ひたちの中央クリニック	(医)西山会	常陸太田市木崎二町931-6	循環器内科 糖尿病内科 脳神経内科 消化器内科 内分泌内科 呼吸器内科 アレルギー科 整形外科 小児科 皮膚科 泌尿器科	無
ひたちなか海浜クリニック	植田孔明	ひたちなか市馬渡3006-1	内科 外科 呼吸器内科 消化器内科 アレルギー科 緩和ケア内科	無
あさか耳鼻咽喉科クリニック	安積 靖敏	ひたちなか市東石川2713-1	耳鼻咽喉科	無
小林医院	(医)愛仁会	常陸太田市町田町2093	内科 外科 消化器科 小児科 耳鼻咽喉科 整形外科	無
サンキュー耳鼻科クリニック	乾智一	ひたちなか市高場神田後167-3	耳鼻咽喉科	無
おたけクリニック	小宅康之	ひたちなか市馬渡2835-5	内科 循環器内科 小児科	無
ジュン整形外科クリニック	医療法人社団ジュン整形外科クリニック	ひたちなか市中根4782-1	整形外科 リハビリテーション科	無
グルコピアひたちなか	小俣勝哉	ひたちなか市笹野町2-12-25	糖尿病内科 内分泌内科	無
曾野内科医院	医療法人曾野内科医院	ひたちなか市東大島4-16-17	内科 消化器内科	無
岡田クリニック	岡田一乗	那珂市後台2127-7	皮膚科 泌尿器科 内科 外科	無
ひたち太田家庭医療診療所	(医)大森医院	常陸太田市西宮町1876	内科 小児科	無
川崎クリニック	(医)慈仁会	常陸太田市木崎二町2040	内科 消化器科 循環器科 外科 脳神経外科 整形外科	無
田中循環器内科クリニック	田中 喜美夫	ひたちなか市津田2031-1078	内科 循環器内科	無
メディカルGP・クリニック	伊藤 生二	那珂市横堀1291-29	内科 外科 肛門外科	無
聖麗メモリアルひたちなか	医療法人聖麗会	ひたちなか市馬渡2835-2	脳神経外科 脳ドック	無
ブレインピアひたちなか	医療法人桜丘会	ひたちなか市馬渡541-1	脳神経外科	無

(注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5 床
--------------	-----

院内講演会・研修会

実施日	分類	企画/講演/講師	会場	参加者	参加者数
2019年4月25日	胸部カンファ	第116回ひたちなか市胸部疾患カンファレンス 特別講演「COPDの病態と治療、その最新情報～呼吸生理に基づく息切れへのアプローチ～」 東海大学医学部内科学系 呼吸器内科学 教授 /付属東京病院 呼吸器内科 桑平 一郎 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	28名
2019年5月16日	認定看護師公開講座	在宅褥瘡ケア 講師 大山 瞳	院内講堂	近隣施設医療従事者	37名
2019年5月27日	QQCC	新救急臨床カンファレンス『90歳男性CPA症例』 ・病院前救護と病院後診療の相互理解、相互尊重を通して、診療の質の改善の達成 ・1症例をスモールグループディスカッションにて理解を深める 救急総合内科 柴崎 俊一 先生	院内講堂	医療従事者、救急隊員	43名
2019年5月29日	CPC	臨床病理カンファレンス 「特発性肺線維症の急性増悪の経過中に気胸を合併し、死亡した一例」 担当医：川面 孝彦 先生、安富 元彦 先生、針替 研太 先生 指導医：呼吸器内科/山田 英恵 先生、肥田 憲人 先生 病理/堀口 尚 先生	会議室2+3	近隣施設医療従事者、 院内職員	14名
2019年5月31日	学術講演	ひたちなか市学術講演会 特別講演「多発性骨髄腫の治療成績向上を目指して ～基礎知識からチーム医療まで」 岩手医科大学医学部 内科学講座 血液腫瘍内科分野 教授 伊藤薫樹 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	55名
2019年6月7日	認定看護師公開講座	こんなときどうする？ 口腔ケアと食事介助 講師 吉成 有香	院内講堂	近隣施設医療従事者	40名
2019年6月24日	QQCC	新救急臨床カンファレンス 『56歳 意識障害』 ・病院前救護と病院後診療の相互理解、相互尊重を通して、診療の質の改善の達成 ・1症例を多職種でのスモールグループディスカッション 救急総合内科：柴崎 俊一先生	会議室2+3	医療従事者、救急隊員	34名
2019年6月27日	胸部カンファ	第117回ひたちなか市胸部疾患カンファレンス 特別講演「IPF新国際ガイドライン画像診断のポイント」 関西労災病院 放射線科 部長 上甲 剛 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	25名
2019年7月1日	学術講演	ひたちなか市学術講演会 一般講演 「外来化学療法室の薬剤師による免疫チェックポイント阻害薬への取り組み」 株式会社日立製作所ひたちなか総合病院 薬務局 主任 平井 利幸 特別講演「進行再発非小細胞肺癌の治療」～免疫療法を中心に～ 筑波メディカルセンター病院 呼吸器内科 専門部長 栗島 浩一 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	76名
2019年7月3日	学術講演	ひたちなか心疾患治療学術講演会 一般講演「大動脈弁狭窄症のIPS」 株式会社日立製作所日立総合病院 循環器内科 主任医長 悦喜 豊 先生 特別講演「心疾患治療最前線(TAVI)～最適な抗凝固療法について考える～」 筑波大学医学医療系 循環器内科 講師 星 智也 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	43名

実施日	分類	企画/講演/講師	会場	参加者	参加者数
2019年8月6日	CPC	臨床病理カンファレンス 『陳旧性心筋梗塞を背景とする心不全に脳梗塞を合併し死亡した一例』 担当医：長谷川 瑛里 先生、高橋 洋人 先生、中柴 徹也先生 指導医：循環器内科/山内 孝義 先生、川村 龍 先生、崔 星河 先生、一戸 貴子 先生、磯崎 大寿 先生 病理/堀口 尚 先生	会議室2+3	近隣施設医療従事者、 院内職員	22名
2019年8月22日	胸部カンファ	第118回ひたちなか市胸部疾患カンファレンス 特別講演『肺非結核性抗酸菌症に対する外科治療』 国立病院機構茨城東病院 呼吸器外科 医長 中川 隆行 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	19名
2019年8月26日	QQCC	新救急臨床カンファレンス 『75歳男性 意識障害』・病院前救護と病院後診療の相互理解、相互尊重を通して、診療の質の改善の達成 ・スモールグループにて事例検討 救急総合内科 柴崎 俊一 先生	会議室2+3	医療従事者、救急隊員	42名
2019年9月5日	学術講演会	ひたちなか市糖尿病地域連携講演会 特別講演「免疫チェックポイント阻害薬による内分泌障害」 茨城県立中央病院 内分泌代謝・糖尿病内科 医長 志鎌 明人 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	43名
2019年9月12日	学術講演会	ひたちなか市整形外科学術講演会 特別講演『神経障害性疼痛の課題と今後の展望 ～多面的アプローチを目指して～』 筑波大学医学医療系 整形外科 教授 山崎 正志 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	63名
2019年10月10日	CPC	臨床病理カンファレンス 『SLE経過中に急性呼吸不全をきたした一例』 担当医：千葉 桃子 先生、高橋 瑞季 先生、山岸 和美 先生、上原 悠治 先生 指導医：リウマチ科/小國 英智 先生、林 太智 先生、茂木 誠司 先生、倉島 悠子 先生 病理/堀口 尚 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	16名
2019年10月11日	認定看護師公開講座	看取りのケア 講師 神谷 未加 友部 久美子	院内講堂	近隣施設医療従事者	13名
2019年10月24日	学術講演会	ひたちなか学術講演会 特別講演『最近の臨床研究から考える2型糖尿病の 合併症予防と薬剤選択』 東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科 助教 笹子 敬洋 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	25名
2019年10月28日	QQCC	新救急症例検討会 「51歳 女性 意識障害」 ・病院前救護と病院後診療の相互理解を通して、診療の質の改善 ・スモールグループにて事例検討 救急総合内科：柴崎 俊一 先生	会議室2+3	医療従事者、 救急隊員	48名
2019年10月31日	胸部カンファ	第119回ひたちなか市胸部疾患カンファレンス 特別講演『明日から差がつく呼吸リハビリテーション』 国立病院機構茨城東病院 呼吸器内科 中澤 篤人 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	62名
2019年11月15日	認定看護師公開講座	流行感染症のはなし ～風しん、はしか～ 講師 根本 広子	院内講堂	近隣施設医療従事者	7名

実施日	分類	企画/講演/講師	会場	参加者	参加者数
2019年11月25日	QQCC	新救急症例検討会 「83歳 女性 胸痛 :アンカリング、思考のワケ」 ・病院前救護と病院後診療の相互理解を通して、診療の質の改善 ・スモールグループにて事例検討 救急総合内科 柴崎 俊一 先生	食堂	医療従事者、 救急隊員	49名
2019年11月29日	学術講演会	ひたちなか学術講演会 【特別講演Ⅰ】『糖尿病治療と心血管イベント抑制』 筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター 水戸協同病院 内分泌代謝・糖尿病内科 教授 野牛 宏晃 先生 【特別講演Ⅱ】『治療できる心筋症を見逃さない！日常診療に潜む二次性心筋症-心アミロイドーシス、ファブリー病』 筑波大学医学医療系 循環器内科 教授 家田 真樹 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	77名
2019年12月2日	学術講演会	ひたちなか学術講演会 ～療養指導カードシステム～「糖尿病療養指導の新たな試み ～カード型バスシステムを用いた効果的な指導～」 医療法人健清会那珂記念クリニック 副院長 療養指導部部长 道口 佐多子 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	65名
2019年12月10日	CPC	臨床病理カンファランス 『C P Aで来院した不詳の内因子の一例』 担当医：河原 将人 先生、伊東 里奈 先生 指導医：救急総合内科/柴崎 俊一 先生 病理/堀口 尚 先生 『冠攣縮による突然死の一例』 担当医：菊池 啓太 先生、黒田 祥平 先生 指導医：消化器内科/菅沼 大輔 先生 病理/堀口 尚 先生	会議室2+3	近隣施設医療従事者、 院内職員	18名
2019年12月19日	胸部カンファ	第120回 ひたちなか市胸部疾患カンファレンス 特別講演「胸部X線像の読み方2」 関西労災病院 放射線科 部長 上甲 剛 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	27名
2020年1月15日	学術講演会	ひたちなか市学術講演会 【一般講演1】『腎機能を意識したTolvaptanの使用法』 株式会社日立製作所ひたちなか総合病院 循環器内科 崔 星可 先生 【一般演題2】『多発性嚢胞腎重症化予防』 筑波大学医学医療系 腎臓内科 講師 甲斐 平康 先生 【特別講演】『新規透析患者減少に向けての方策』 筑波大学医学医療系 腎臓内科 教授 山縣 邦弘 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	64名
2020年1月16日	認定看護師公開講座	ストーマケア 講師 大山 瞳	院内講堂	近隣施設医療従事者	11名
2020年1月24日	学術講演会	ひたちなか市学術講演会【一般演題】『薬剤師の関わる感染症治療』 ～AMRと医療安全と薬剤師 SUBARU健康保険組合 太田記念病院 山藤 満 先生 【特別講演】『感染症診療の原則 市中および免疫不全患者の感染症』 国立がん研究センター東病院 総合内科 医長/国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科 併任 沖中 敬二 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、 院内職員	53名

実施日	分類	企画/講演/講師	会場	参加者	参加者数
2020年2月6日	CPC	臨床病理カンファレンス 『顕微鏡的多発血管炎の加療中に敗血症ショック、DICをきたした死亡した一例』 研修医：吉光寺 直哉 先生、中島 兆子 先生、浅沼 翔 先生、山崎 琢斗 先生 指導医：リウマチ科/小國 英智 先生、林 太智 先生、茂木 誠司 先生、倉島 悠子 先生 病理/堀口 尚 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、院内職員	21名
2020年2月7日	虐待研修会	虐待研修会 『虐待性頭部外傷の最新事情』 筑波大学医学医療系脳神経外科 講師 室井 愛 先生	会議室2.3	児童相談所職員、県内医療機関職員、院内職員	29名
2020年2月13日	株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院 臨床研究教育セミナー	【演題】『臨床研究法について』 筑波大学医学医療系臨床研究地域イノベーション学講師/つくば臨床医学研究開発機構コンサルテーション室 山田 武史 先生	2階講堂	近隣施設医療従事者、院内職員	23名
2020年2月17日	QQCC	新救急症例検討会 「89歳女性 下肢脱力」－脳梗塞の初動が遅れてしまった事例－ ・病院前救護と病院後診療の相互理解を通して、診療の質の改善 ・スモールグループにて事例検討 救急総合内科 柴崎 俊一 先生	会議室2+3	医療従事者、救急隊員	34名
2020年2月27日	胸部カンファ	第121回 ひたちなか市胸部疾患カンファレンス 特別講演「肺がんCT検診の最新情報」 株式会社日立製作所日立総合病院 呼吸器内科 主任医長/総合健診センター長/内視鏡センター副センター長 名和 健 先生	院内講堂	近隣施設医療従事者、院内職員	11名

株式会社日立製作所ひたちなか総合病院
施設共同利用運営規定

(目的)

第1条 この規程は、株式会社日立製作所ひたちなか総合病院登録医（以下、登録医という）が株式会社日立製作所ひたちなか総合病院（以下、病院という）の施設および医療機器等の共同利用を円滑に促進することを目的とする。

(共同利用施設等)

第2条 本規程の共同利用に供する施設等は、下記に定める範囲とする。ただし、本規程に定めのない施設等について共同利用の要請があった場合は、院長の認める範囲とする。

1. 開放病床（医師会病床）5床

4階東病棟 414室（内科）

4階西病棟 462室（内科）

5階東病棟 514室（整形外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、形成外科）

5階西病棟 564室（外科）

6階東病棟 614室（小児科）

2. 共同利用対象装置・機器

X線撮影装置、CT、MRI、超音波検査装置、

脳波検査、ヘリコバクター・ピロリ呼気ガス検査、神経伝導速度検査

3. 共同利用対象施設

図書室、会議室

(共同利用の受付・連絡調整等)

第3条 本規程に定める開放病床、装置・機器、施設等の共同利用に関する申し込みについては、地域医療連携室を窓口とし、登録医・院内関係部署との連絡調整も地域医療連携室が担当する。

(周知活動)

第4条 本規程に定める施設共同利用に関する登録医への周知活動は、地域医療連携室で行う。

(事務局)

第5条 本規程の運用に関する事務局は、地域医療連携室に置き、地域医療連携室長が掌理する。

(その他)

第6条 その他施設共同利用について必要な事項は、地域医療連携室で協議し、株式会社日立製作所
ひたちなか総合病院地域医療連携推進委員会に諮る。

附則 この規程は平成22年7月1日から施行する。

株式会社日立製作所ひたちなか総合病院
医療従事者研修委員会要綱

(目的)

第1条 株式会社日立製作所ひたちなか総合病院（以下「当院」という。）は、当院と地域医療機関との機能の役割を踏まえ、地域の医療従事者の研修を適正に実施することを目的として設置する株式会社日立製作所ひたちなか総合病院医療従事者研修委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 委員会の所掌事務は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 研修プログラムの全体的な調整・管理
- (2) 研修会の広報
- (3) 研修会の企画・運営
- (4) その他研修に必要な事項

(組織等)

第3条 委員会は、当院の院長（以下「院長」という。）が指名する委員をもって組織する。

- 2 委員会に委員長及び副委員長を置く。
- 3 委員長は、委員会を代表し、議事その他の会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(委員会の運営)

第4条 委員会は、委員長が召集し、その議長となる。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは委員長の決するところによる。

(議事録の保管)

第5条 委員会の議事録は、これを3年間保管しなければならない。

(関係者の出席)

第6条 委員会は、必要があると認める時は、関係者の出席を求め、その説明又は意見を聴くことができる。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営等に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、当院事務局総務係において処理する。

附則

本要綱は、平成22年7月1日から適用する。

株式会社日立製作所ひたちなか総合病院
地域医療連携推進要領

(目的)

第1条 株式会社日立製作所ひたちなか総合病院（以下「当院」という。）は、当院と地域医療機関との機能の役割を踏まえ、相互の密接な連携と協力により、良質な医療を地域に提供することを目的とする。

また、地域医療連携を推進することにより、患者と医師及び医療機関との間の信頼関係を確立するとともに、それぞれの機能の向上を図ることを目的とする。

(病院の役割及び責務)

第2条 当院は、地域の中核病院として急性期を中心とした医療を担い、登録医からの紹介患者を受け入れ、病状が安定した患者については、登録医に診療情報の提供を行うことにより患者紹介することとする。

2 当院は、地域医療を支援するため、医療機器の共同利用、開放病床の利用、共同指導の実施、病院施設の開放、医療従事者研修の場を提供するものとする。

3 主治医は、紹介患者の退院に際しては登録医に診療情報を提供し、退院後に登録医のもとで適切な治療が続けられるように努めるものとする。

(登録医の役割及び責務)

第3条 登録医は、当院に患者紹介を行う場合必要な患者情報を提供すること。

2 なお、当院で知り得た患者の個人情報や、カルテの内容を主治医の承諾なしに患者や第三者にもらさないこと。

(登録医の登録、脱退)

第4条 当院の地域医療連携の推進に賛同する医療機関は、登録医として登録するものとする。また、脱退に際しても当院に連絡するものとする。

2 登録医は、特別の申し出がない場合は自動的に延長するものとする。

(実施細則)

第5条 本要領による共同診療体制及び地域医療連携の運用方法等については、別に定める。

附則

本推進要領は、平成22年7月1日から適用する。

**開放病床
ご利用の手引き**

2020年度

株式会社日立製作所ひたちなか総合病院

1 開放病床

当院の開放病床は、急性期・高度医療の治療を行う病床であり、当院主治医と登録医の先生方が相互に医学の研鑽を図り、包括的で一貫性のある安全で良質な医療を提供することを目的としています。

2 対象患者

対象となる患者は、当院が診療すべき高度な医療や急性期医療等を必要とする患者とします。専門的な治療や検査を要しない(単に療養を目的とした)慢性疾患患者は対象となりません。

3 受入診療科

内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科

4 開放病床数

一般病床 5床

4階東病棟 (内科)

4階西病棟 (内科)

5階東病棟 (整形外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、形成外科)

5階西病棟 (外科)

6階東病棟 (小児科)

5 登録医

当院の開放病床や施設・設備の共同利用を希望する医師は当院の登録医になる必要があります。

(1)登録の手続き

・登録医を希望する医師は、「登録医申込書」を地域医療連携室へ提出してください。

(FAX又は郵送)

・登録医を希望された医師に対して、当院院長が「登録医証」を交付し、各種案内等を送付します。

(2)登録医の要件

・ 開放病床の趣旨を理解し、「株式会社日立製作所ひたちなか総合病院開放病床運営規程」及び関係法令等を遵守できること。

(3)登録期間

登録医の登録期間は1年間とします。なお、登録期間は登録医と当院の双方に特別の事情がない限り、自動更新となります。

6 入院手続

(1)開放病床の利用や開放型病院共同指導料等について患者に説明し、患者の同意を得たうえでお申し込みください。

(2)「外来診療申込書 兼 診療情報提供書」に開放病床利用希望と記載のうえ、地域医療連携室にFAX送信してください。

※ 診療情報提供書に「開放病床利用希望」と記入したもので可です。

※ 受付時間は原則、平日の午前8時10分から午後4時40分までの間です。

※ 平日の午後4時40分以降、土・日及び祝祭日等における緊急入院は原則、救急の患者として取り扱います。

(3)担当医に確認後、地域医療連携室が登録医宛てに「予約確認書」をFAX送信します。

(4)患者さんは、主治医の外来受診後、入院となります。

7 開放病床での共同指導(診療)

(1)事前に共同指導(診療)の希望日時を電話などで地域医療連携室にお知らせください。(主治医の予定確認及び登録医の電子カルテ操作設定のため)

(2)日程調整後、共同診療の日時を地域医療連携室よりFAX送信します。

(3)来院時には、最初に地域医療連携室にお越しいただき、「登録医来院簿」に記入をお願いします。白衣・名札をお渡ししますのでご利用ください。駐車場は郵便局側の「救急患者専用駐車場」をお使い下さい。

(4)準備が整い次第、病棟へご案内いたします。

※病棟での診療補助は、原則として看護師長又はメディカルクラークが担当します。

(5)共同指導(診療)の時間は、原則として平日の午前8時10分から午後7時までの間とします。これ以外の日時を希望する場合は、地域医療連携室にご相談ください。

※時間外、土曜日、日曜日、休日は地域医療連携室が不在のため、事務当直が対応致しますので時間外受付にお申し付け下さい。

(6)登録医の指示は、院内主治医と協議の上、院内主治医を経由して行って下さい。責任の所在は院内主治医とします。

(7)登録医と当院主治医は共同指導(診療)の内容を電子カルテへ記載します。

電子カルテの操作等はメディカルクラークがご説明します。

入力が終了しましたら当該診療記録をプリントアウトし、自院の当該患者の診療録に貼付してください。(自院の診療録に診療内容を直接記載する場合は、プリントアウトの必要はありません。)ただし、必要なフィルムのコピーについては患者さん負担で実費(1枚目1,000円、2枚目以降500円)をいただきます。

(8)お帰りの際は、地域医療連携室に立ち寄り白衣・名札等を返却した後、「登録医来院簿」に帰院時刻を記入してください。

※当日ですと都合によりお応えできずご迷惑をおかけすることもありますので、来院の際はできるだけ事前に地域医療連携室にご連絡下さい。

8 退院

退院後は、できるだけ紹介元での診療をお願いします。

9 開放型病院共同指導料の請求について

開放型病院共同指導料(Ⅰ)は、地域医療連携室が送付する「開放病床指導料算定患者」のお知らせや、自院診療録等に基づいて登録医療機関で診療報酬請求をしてください。

※当院は月単位で「開放病床指導料算定患者」のお知らせを作成し報告します。患者の退院後3日以内、または入院が月をまたぐ場合は翌月3日までに登録医にFAX送信します。

10 病院内の施設・設備の共同利用

(1)共同利用が可能な施設・設備

- ・ 医療機器(CT、MRI、超音波など)
- ・ 開放病床、生理検査など
- ・ 図書室

利用時間 : 9時～16時30分(月～金曜日)

＊ 地域医療連携室にて入室記録票のご記入をお願いします。

貸出期間 : 2週間(新着雑誌は除く)

貸出冊数 : 4冊まで

貸出手続 : 図書室の貸出ノートにご記入下さい。

返却方法 : 貸出期間内にご持参いただくか、地域医療連携室まで郵送ください。

(2)申請方法

共同利用を希望する場合は、事前に「検査予約申込書」を地域医療連携室にFAXしてください。当院で調整後、地域医療連携室から利用についてご連絡します。

11 その他

- ・ 当院の諸規則を遵守してください。
- ・ 当院が開催する各種研修会や講演会、各診療科のカンファレンス、症例検討会への参加も希望に応じて可能です。

- ・ ご要望・ご不明な点等ございましたら、地域医療連携室までご連絡ください。

株式会社日立製作所ひたちなか総合病院

地域医療連携室

TEL:029-354-5202

FAX:029-354-5220